



# BUTTERFLY EFFECT

2020/ 8/ 25



8月24日、北見商業高校で新型コロナウイルスの感染者が出たと報道がありました。

これまでも感染拡大防止を意識してきたかと思いますが、より緊張感を持って取り組みましょう！

市内で感染者が出た。しかも皆さんと同じ高校生ということもあってか、報道される前からネットではさまざまな情報が飛び交ったり、感染者を特定するような書き込みが後を絶ちません。

SNSで感染者を攻撃する悪質な発言が増えていることが問題視されています。最近では静岡県浜松市で新型コロナウイルス感染者らへの誹謗（ひぼう）中傷をなくすため、「すべての人に優しさと思いやりの心を」と題したメッセージを市・区役所や市の運営施設に掲示されたそうです。誹謗中傷やデマを流すことが重大な人権侵害に当たるとして、市民らにこうした行為を控えるように促されています。

こんな時こそ、カトリックの愛の精神が発揮されるときではないでしょうか。周りの人を大切にする。そのことが自分自身を大切にすることにつながります。

噂や憶測、不確かな情報に左右され、誤った発信をするなどして人を傷つけてしまうことのないように！

## 心の傷は一生残ります！

ウィルスがもたらす  
**第3の“感染症”**は  
嫌悪・偏見・差別です

不安や恐れは人間の生き延びようとする本能を刺激します。そして、ウィルス感染にかかわる人や対象を日常生活から遠ざけたり、差別するなど、人と人との信頼関係や社会のつながりが壊されてしまいます。

6

新型コロナウイルスによる感染が流行しています。

ワタシには3つの顔があるふっふっふ...

実はこのウィルスが怖いのは、「3つの“感染症”」という顔があることです。知らず知らずのうちに私たちも影響を受けていることをみなさんにご存知ですか？

2

**第3の“感染症”**を  
ふせぐために

不安を煽ることは病気に対する偏見や差別を強めます。  
・「確かな情報」を拡げましょう。  
・差別的な言動に同調しないようにしましょう。

16

**3つの“感染症”**は  
つながっている

ひとりひとりが気を付けないとワタシはこうやって力をつけていくよ...

第1の“感染症”  
「病気」

第2の“感染症”  
「不安」

第3の“感染症”  
「差別」

3

**まとめ** 3つの感染症をみんなでもり勝っていくために

このように、新型コロナウイルスは、3つの“感染症”という顔を持って、私たちの生活に影響を及ぼします。このウィルスとの戦いは、長期戦になるかもしれません。それぞれの立場でできることを行い、みんなが一つになって負のスパイラルを断ち切りましょう！

第1 (病気) 第2 (不安) 第3 (差別)

ONE TEAM

18

